

環境配慮型コンクリート「CO₂-SUICOM」が第13回エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）を受賞

平成28年12月8日、第13回エコプロダクツ大賞の表彰式が東京ビッグサイト（東京国際展示場）で行われ、CO₂排出量をゼロ以下にできる環境配慮型コンクリート「CO₂-SUICOM（以下、スイコム）」がエコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）を受賞し、共同研究社である中国電力（株）、鹿島建設（株）、デンカ（株）、ランデス（株）の4社が表彰されました。

「エコプロダクツ大賞」は、環境負荷の低減に配慮した優れた製品・サービス（エコプロダクツ）が表彰される中、スイコムはCO₂排出量を実質ゼロ以下にすることが可能な全く新しい素材です。

スイコムは大量のCO₂の「吸収/貯留」と「削減」を両立させた点を高く評価いただきました。CO₂を吸収することでコンクリートを硬化させる特殊混和材を使用してセメント使用量を削減するとともに、火力発電所・工場等から排出されるCO₂を吸収させることで、製造時のCO₂排出量を実質ゼロ以下にすることが可能です。さらに、セメント代替材の高炉スラグ微粉末や石炭灰を用いており、循環型社会の形成に貢献できる全く新しいコンクリートです。

【機関・団体名】

主催：エコプロダクツ大賞推進協議会

後援：財務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省



第13回エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）

